

2014. 11月号 広報～風・菜・樹 ふなき便り



社会福祉法人 扶老会 障害福祉サービス事業部

秋の行事 (色んな企画をしました!)

秋も深くなってきた10月中旬から11月にかけて、行楽や運動の行事をメインに企画し、各事業所の利用者の皆さんと一緒に楽しみました。

グラウンドゴルフ

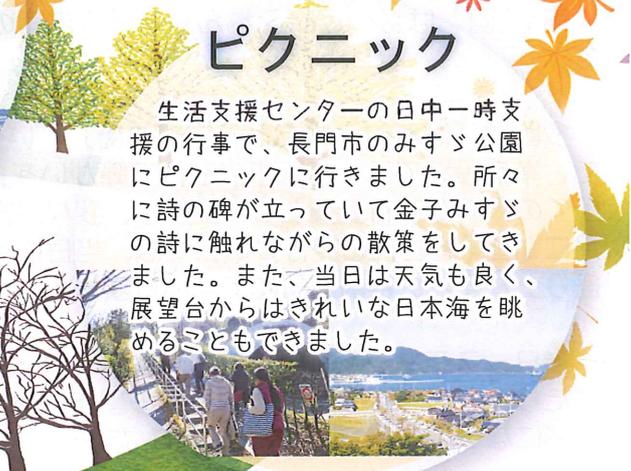


ヴィラふなきは、余暇活動でグラウンドゴルフをしました。初めて参加する利用者さんもいて、打ち方やルール等を利用者さん同士で教え合いながら、和気藹々とプレイしました。



ピクニック

生活支援センターの日中一時支援の行事で、長門市のみすゞ公園にピクニックに行きました。所々に詩の碑が立っていて金子みすゞの詩に触れながらの散策をしてきました。また、当日は天気も良く、展望台からはきれいな日本海を眺めることもできました。



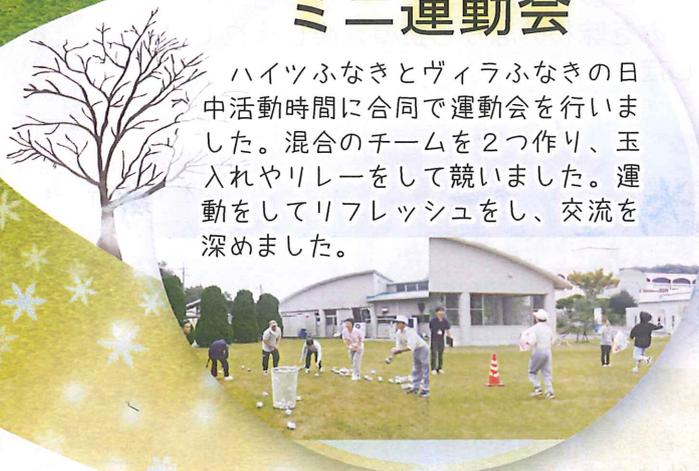
ハロウィン

ハイツふなきでは、ハロウィンパーティーを行いました!利用者さんと日中活動時に仮装の衣装を作り、当日を迎え、仮装が始まった途端、お互いに笑いあったり、写真撮影をしたりと盛り上がりました☆



ミニ運動会

ハイツふなきとヴィラふなきの日中活動時間に合同で運動会を行いました。混合のチームを2つ作り、玉入れやリレーをして競いました。運動をしてリフレッシュをし、交流を深めました。



利用者さんが体験談を話してきました

～山口県障害福祉サービス協議会～

10月19日（日）に、山口県障害福祉サービス協議会主催の職員研修会が、山口市のホテルかめ福で開催されました。

研修プログラムの一つとして、障害福祉サービスを利用する利用者からの意見発表があり、県内3名の代表者の1人として、私どもの事業所の利用者さんに話をさせていただきました。

ご自身の病気の体験談を中心に、現在の生活の充実ぶり、そして如何に老い、如何に死ぬか、までを約25分間にわたり、約100名の参加者を前に堂々と熱弁されました。

長年、支援に携わらせていただいていた私たちスタッフも大変感動しました。



▲ 口調もはっきりと、堂々たる姿で熱弁されました！

はぁ～とofふれんず（障害者の祭典）に参加しました

第12回”はぁ～とofふれんず”【障害者の祭典】が10月19日（日）に常盤公園で開催されました。

今回は【はぁ～とがおどる宇部の街】というサブタイトルを題し、3月から準備を進めて参りました。準備段階では、宇部市内在住で障がいを持つ当事者・福祉サービス事業者・企業・学識経験者等多くの間人が実行委員として集まり、我々障害福祉サービス事業部としても6名が参加しました。月に1回開催される実行委員会では、当日に沢山の人がご来場頂き、またイベントや模擬店等がより盛り上がる為の検討を重ねてまいりました。

当日、ステージでは宇部市内で活躍される団体や障がいを持つ当事者が歌や踊りで雰囲気盛り上げたり、展示スペースでは当事者の創作された芸術作品を発表するなど、障がいを持つ人も健常者も一緒になってイベントを楽しみました。

また、ハイツふなき・ヴィラふなき・サムラの利用者さんと一緒に見学に行き、イベントに参加したり、多くの模擬店で選ぶ楽しみを味わいながら食事を楽しまれていました。



▲ 無料の歯科検診をたくさんの利用者さんと職員が受けました。早期発見につながる事ができたの感想もありました。



▲ フィナーレを飾る音楽に乗せて、ハイツふなきの利用者さんが歌とダンスを披露する機会をいただきました。



▲ 各事業所の多くの出店に釘付けです。買い物も楽しみました。



▲ 大盛況の会場へ足を運びます。

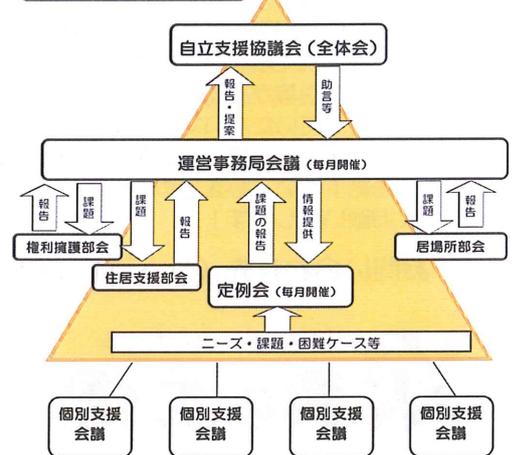
山陽小野田市定例会の紹介

11月6日(木)に山陽小野田市自立支援協議会で毎月行われている定例会で、当法人の障害福祉サービス事業の見学が行われました。山陽小野田市の定例会に参加されている各事業所の方々にハイツふなき、ヴィラふなき、生活支援センターふなき、サムラの4つの事業を見学していただき、最後に質疑応答も行われました。

地域の社会資源の一つとして、日頃障害者支援に携わられている方々に当法人の事業を実際に見ていただいて、知っていただくことができたと思います。

※山陽小野田市自立支援協議会…障がい者の地域での自立を目指し、山陽小野田市の障がい者の課題について協議するために、定期的に協議会を開催されています。定例会では毎月市内の事業所を中心に、勉強会や事例検討会、情報交換等を行われています。

自立支援協議会イメージ図



職員勉強会 ～電話応対～

最近様々な勉強会を実施し、職員の資質も向上していると感じている事業部ですが、今回は更に接客マナー、特に電話応対に特化した職員勉強会を実施致しました。相談支援事業の生活支援センターふなきだけでなく、他の事業所でも電話での外部関係機関や利用者、保護者とのやり取りの重要性が増えてきており、新人職員であっても電話応対が必須です。

電話応対については「電話応対マニュアル」に基づき、職員間における統一した応対を心がけている所ですが、更に応用を学ぶ機会として実際の電話機を使用して演習を行いました。①基礎知識の習得 ②実際にあったケースを用いての演習 ③当法人への電話での道案内 などより実践的な演習を行い、参加者からより実践的で良かった、もっと時間をかけて学んでみたいなど意欲的な意見がありました。

今後もより職員の資質向上に取り組む為、職員勉強会の内容の向上に努めてまいります。



▲ 勉強会はグループワークで。



電話応対のロールプレイングの様子。 ▲

スタッフちゃんねる

こんにちは。サムラ厨房を担当しております善家です。サムラで働き始める事はや10年、コックになって気づけば35年をこえました。

小学校時代より何をするにしても、物を作る事が好きで、よき仕事につけたなと感じています。毎日仕事に追われながらも、終わりがなき探究心と、手作りにこだわりをもって料理を作りたいと思います。

趣味の方は音楽で、最近は70年～80年代の曲をギターで弾いて、古き良きやんちゃな青春時代、友達の事を思い出しながら休みの日を過ごしています。

おもてなしの心をもって業務に携わり、今後もレストランサムラで皆様のご来店をお待ちしております。お客様の「美味しかった」という言葉が私のエネルギーになります。これからもよろしくお願い致します。

利用者さんと共に忙しくて楽しい職場作りを目指して頑張っていきたいと思っております。ぜひ一度、レストランサムラにお立ち寄りください。

サムラ自慢の料理を
ご賞味下さい!



サムラのおせち 注文承ります

例年サムラでは年末年始におせちを販売しており、昨年もおかげさまで完売致しました。今年も引き続きサムラをもっと多くの方に知っていただきたく、また利用者の工賃アップを目指して、一同気合を入れて頑張ります♪

食材、消費税等が高騰しておりますが、出来る限り値段については努力させていただいております。

オードブルと三段重の2種類がございますので、ぜひ一度サムラへご連絡下さい。心を入れて作らせて頂きますので、今年もよろしくお願い致します!!

お問い合わせ先(サムラ) : 0836-67-0171



オードブル
5,500円(税込)



おせち三段重
13,000円(税込)

※写真は昨年のものです。

ジチョー シュチョー 次長の主張

早いもので、今年も残すところ1ヶ月となりました。つい最近、新年の挨拶を交わしたような気がしますが・・・。

12月の事を「師走」と言います。日ごろ落ち着いている教師も慌しく動き回る、という事が所以だと思っておりましたが、実は「師」とはお坊さんの事だったようです。昔は、正月も盆と同じように祖先の霊を吊っていました。その為、家々をお参りに走るお坊さんの姿がこの言葉の所以だと言われています。また、「し」は「果す」と表記し、「し」とは仕事・四季・年の事で、「し」が終わる事を意味するという説もあるそうです。

ともあれ慌しい年末が間近に迫っている事には変わりありませんね。大掃除も少しずつ始め、毎年ギリギリに始める年賀状作りも、早めに開始し、ゆったりとした年末年始を迎えたいものです。

寒くなってきました。風邪などひかれませぬよう、元気な「師走」をお迎え下さい。

ハイツふなき・ヴィラふなき 次長 土田 美由紀

秋が間もなく終わりを告げようとしていますが食欲だけはいつも満開な私です。無駄な努力で時間を見つけては歩いていますので体型で効果が見られたらお気軽にお声掛けください。

4月に精神保健福祉法の一部改正が行われ、さまざまな形で今まで以上に精神科病院のスタッフの皆さんと連携を深める機会が増えました。特定相談に関わるのか一般相談に関わるのか市から委託を受けているところに関わるのか、試行錯誤して実績を積み重ねながら医療機関の皆さんとのコミュニケーションをとっていきたいと考えています。また、他の相談支援事業所の皆さんとも協力して、一緒に地域移行支援や地域定着支援に取り組んでいきたいと思っています。既存の福祉サービスにとらわれすぎることなく地域のお祭りや公民館の活動などをサービス等利用計画に反映させていくことができる柔軟な発想を育てていきたいと思う今日この頃です。

食べても食べても足りない食材があればどなたか教えてください。

生活支援センターふなき 次長 牧 憲一郎

早いもので私がサムラで仕事をできるようになって7か月が経ちました。初めてのことはばかりで日々勉強しながら月日が流れたので例年よりも早く感じます。

そして来たる12月は「サムラ」の一大イベントである「おせち料理」を作る季節でもあります。今回初めて参加しますが今から期待と不安が入り混じっています。「おせち料理」というのは「神様をお迎えした新年に台所を騒がせてはならない」とか「火の神である荒神を怒らせないために、正月に火を使わない」という意味のほかに「日頃から料理を作っている女性(奥様)にお正月くらい休んでもらおう」という意味もあるそうです。これに習ってみなさんも奥様のため、もしくは自分のために「おせち料理」を購入してみたいかですか？

ちなみに「サムラ」では今月より予約の受付を開始しておりますのでどうぞ宜しくお願い致します。

サムラ 次長 小松 毅史

CHECK!

〒757-0216

社会福祉法人 扶老会 障害福祉サービス事業部
山口県宇部市大字船木833

(0836)67-0188 自立訓練・宿泊型自立訓練・就労継続支援B型
(0836)67-1883 グループホーム(介護サービス包括型)
(0836)67-2464 相談支援事業・日中一時支援
(0836)67-0171 就労移行支援事業・就労継続支援B型



ハイツふなき
ヴィラふなき
生活支援センターふなき
サムラ

ホームページ <http://www.furukai.jp/>

ブログ <http://www.furukai.jp/cms/heightsfunaki/>